

オーストラリア学会 全国研究大会

オーストラリア学会・追手門学院大学オーストラリア研究所共催、豪日交流基金助成

6/7 sat

▶会場 **追手門学院大学**
5号館3階5301教室
(茨木市西安威 2-1-15)

JR 茨木駅西口徒歩7分マイカル茨木、
または阪急茨木市駅西口前から、スクールバスで約20分。
12:30発のスクールバスをご利用ください。



13:00-14:30

基調講演

“More than Sorry : Indigenous Policy under Howard and Rudd”

David Carter (クイーンズランド大学/東京大学アメリカ太平洋地域研究センター客員教授)

15:00-17:30

シンポジウムI

オーストラリアにおける白人性の相克 —アボリジナル・スポーツと移民制限—

- ▶司会 藤川 隆男 (大阪大学)
- ▶報告 「アボリジナル・スポーツと人種」 小澤 英二 (福山女学園大学)
- 「移民規制問題と大英帝国の問題」 松本 佐保 (名古屋市立大学)
- ▶討論 Lynette Russell (モナッシュ大学)
- 尾崎 正峰 (一橋大学)
- 細川 道久 (鹿児島大学)
- 村上 雄一 (福島大学)

17:40-19:40

懇親会

学生食堂にて 有料

6/8 SUN

▶会場 **追手門学院 大阪城スクエア**
6階大手前ホール
(大阪市中央区大手前 1-3-20)

地下鉄谷町線「天満橋」駅1番出口徒歩7分、
または京阪電車「天満橋」駅14番出口徒歩7分。



10:00-12:00

一般個別研究報告

【第1分科会】多文化主義・歴史・社会

- ▶司会 窪田 幸子 (広島大学)
- ・オーストラリア福祉政策における「ファミリー」の歴史 藤田 智子 (慶應義塾大学大学院博士課程)
- ・クイーンズランド州における先住民を対象とした遠隔地教員養成プログラム 青木 麻衣子 (日本学術振興会特別研究員)
- ・アンザック・デイは生き残れるか? 津田 博司 (日本学術振興会特別研究員)
- ・「改革」される多文化主義 塩原 良和 (東京外国語大学)

【第2分科会】政治・経済

- ▶司会 松繁 寿和 (大阪大学)
- ・2007年連邦総選挙結果の分析 浅川 晃広 (名古屋大学)
- ・"Workingman's Paradise" から "Work Choices" へ 杉田 弘也 (神奈川大学)
- ・豪州・ニュージーランドにおけるセックスワーカーの現実 森島 覚 (追手門学院大学)
- ・オーストラリアと日本における非正規雇用の拡大 岸 智子 (南山大学)

13:25-13:55

オーストラリア学会総会

会員のみ

14:00-16:50

シンポジウムII

アジア太平洋地域の安全保障と日豪・日米豪安保協力

- ▶司会 片原 栄一 (防衛研究所)
- ▶報告 "Connecting the Spokes :
Japan-Australia Security Cooperation and Alliances with the United States"
Malcolm Cook (ローウェー国際政策研究所)
- 「北東アジアの安全保障と日豪・日米豪安保協力」 阿久津 博康 (防衛研究所)
- 「アジア太平洋の安全保障における中国の役割」 増田 雅之 (防衛研究所)
- ▶討論 Bruce Miller (オーストラリア大使館 政務担当公使)
- 渡辺 昭夫 (平和・安全保障研究所)
- 佐島 直子 (専修大学)

2008年6月7日(土)・8日(日)

無料
非会員の方も参加できます。



参加申込先

追手門学院大学オーストラリア研究所
E-mail: cas@office.otemon.ac.jp (新アドレス) cas@jim.uotem.ac.jp (受信のみ)
FAX: 072-643-9476 TEL: 072-641-9667